

産廃に携わる皆様へ

経営戦略セミナー

会員募集

ライブ&
アーカイブ
配信

会員対象：産業廃棄物処理業者・排出事業者・その他産廃関連事業者等

視聴方法：Webex 他

会費：100,000円(税別)／年

原則、毎月2回のセミナーのほか会員の皆様に役立つサービスをご提供いたします。

オンライン
セミナー

施設見学会
交流会

お悩みごとは
各分野の
専門家を紹介



申込み・
スケジュール

主催：WMF 公益財団法人 産業廃棄物処理事業振興財団

後援：公益社団法人 全国産業資源循環連合会

経営戦略セミナー講師紹介

永井 良一

(公社)全国産業資源循環連合会
会長



81年に現在の永一産商(株)を設立し、同社代表取締役(現任)。
91年に現在の(公社)愛知県産業資源循環協会の理事に就任後、11年に同協会会長(現任)。
18年2月から(公社)全国産業資源循環連合会会長。

細田 衛士

東海大学 政治経済学部 経済学科
教授



82年慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学 博士(経済学)。専門は環境経済学、理論経済学 中央環境審議会委員や環境省政策評価委員会委員などを歴任。特に最近は資源の循環利用について精力的に研究。著書に「グッズとバツズの経済学」、「環境と経済の文明史」、「資源の循環利用とは何か バツズをグッズに変える新しい経済システム」等多数。

小野田 弘士

早稲田大学大学院 環境・エネルギー研究科
教授 博士(工学)



研究分野は、環境配慮設計、LCA、廃棄物処理・資源循環技術・システム、エネルギーマネジメントシステム、再生可能エネルギー熱利用技術・システム、未利用バイオマス活用技術・システム、次世代モビリティシステム、スマートコミュニティ等。

芝田 麻里

芝田総合法律事務所
代表弁護士



立教大学法学部卒。東京弁護士会。(株)事業承継M&A支援センター代表取締役。全国産業資源循環連合会月刊誌『INDUST』に『産廃フロントライン』、日報ビジネス月刊誌『月刊廃棄物』に『芝田麻里のゴミエッセイ』を連載中。『事例から学ぶ廃棄物処理実務に潜む日常のリスクの回避術』監修。その他、執筆、講演等多数。

江藤 文香

環境省 環境再生・資源循環局
総務課 リサイクル推進室 室長補佐



09年に環境省に入省後、国内の地球温暖化対策、パリ協定採択までの国際交渉、福島環境再生事業などに従事。21年7月から現職においてプラスチック資源循環法の施行に向けた業務を担当。

吉川 泰弘

経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課
課長補佐(総括担当)



12年、経済産業省に入省。
資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課にて課長補佐として企画・制度設計を担当。その後、大臣官房総務課にて課長補佐(国会担当)、法令審査専門官(総括)を務める。
21年7月より現職。

ラインナップ

4月	芝田総合法律事務所 代表弁護士	芝田 麻里	環境省 環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室 室長補佐	江藤 文香
		プラスチック資源循環法が資源循環業界に与える影響とビジネスチャンス、最新事例の紹介等		「プラスチック資源循環法」を環境省の担当者が解りやすく解説
5月	(一財)日本環境衛生センター 東日本支局 環境事業本部 環境事業第三部 部長	藤原 周史	(一社)日本ガス協会 企画部 環境グループ 課長	森 富士夫
		脱炭素社会に向けた市町村等における廃棄物処理と産廃事業者との今後の方向性について、解りやすく解説		「都市ガス業界のカーボンニュートラルに向けた取り組み」で注目される技術開発
6月	日本エヌ・ユー・エス(株) 環境事業本部 環境調和ユニット 事業開発支援チーム	山瀬 亮	(株)イーアイアイ 常務執行役員	小林 均
		「廃棄物処理施設からのCO2を活用したCCUSに関する取り組み」の具体的な事例紹介		AI・IoTの環境スタートアップから見た廃棄物処理業の環境DX化の課題と展望
7月	(一社)日本化学工業協会 環境安全部 部長	四家 豊彦	(株)真田ジャパン 代表取締役社長	五月女 大造
		廃棄物処理にかかわる排出事業者と処理業者との意見交換会		様々な苦悩と3度の創業の節目を経て遅くも成長を続ける当社が、地域NO.1と100年企業を目指すために取り組んでいること
8月	(公財)日本容器包装リサイクル協会 プラスチック容器事業部 課長	清水 健太郎	(株)日本M&Aセンター M&Aアドバイザー	針田 大也
		「プラスチックリサイクルの現状と課題 及びリチウムイオン電池発火事故について」解りやすく解説		「廃棄物処理業界の中小企業M&A」の仕組み及び注意点について解りやすく解説
9月	東海大学 政治経済学部 経済学科 教授	細田 衛士	経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課 課長補佐(総括担当)	吉川 泰弘
		新しい静脈ビジネスの在り方 ～循環経済とカーボンニュートラルの両立をめざして～		サーキュラー・エコノミー、プラスチック資源循環促進法、カーボンニュートラルなど、環境分野の重要な政策方針の最新状況を解説



詳細は
QRコードから

※状況に応じて講師やテーマは変更になる可能性があります。

お問い合わせ



(公財)産業廃棄物処理事業振興財団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目1-18 ヒューリック虎ノ門ビル10階

Tel.03(4355)0155

URL: <https://www.sanpainet.or.jp/>